

三井不動産のシェアオフィス「ワークスタイリング」初の海外拠点
「1251 Avenue of the Americas」に 2025 年 4 月 15 日オープン
本日より予約受付開始

本リリースのポイント

- ・ 三井不動産のシェアオフィス「ワークスタイリング」が、ニューヨーク・マンハッタンのおフィビル「1251 Avenue of the Americas」に初の海外拠点を開設。
- ・ 本日より予約開始、2025 年 4 月 15 日にオープンし、「ワークスタイリング」会員が利用可能に。
- ・ 「ワークスタイリング」は今後海外展開を進め、2025 年 4 月より、全世界に 200 以上のフレキシブルオフィスを展開する Industrious 社との連携を開始、海外においても柔軟な働き方の選択肢を提供。

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:植田俊、以下「三井不動産」)が展開するシェアオフィス「ワークスタイリング」は、2025 年 4 月 15 日、ニューヨーク・マンハッタンのおフィビル「1251 Avenue of the Americas」(以下、「1251 ビル」)に初の海外拠点を開設いたします。また、2025 年 4 月より、世界中に 200 以上のフレキシブルオフィスを展開する Industrious 社との連携を開始いたします。

「ワークスタイリング」は、2017 年 4 月のサービス開始以降、様々な働き方のニーズに合わせてサービスを多角化してまいりました。この度、「ワークスタイリング」会員の「海外出張先のホテルで仕事をする事が多く、より快適に仕事ができる場所がほしい」、「ホテルにチェックインするまでの間、仕事をする場所が欲しい」といった声に応えるため、1251 ビル内ラウンジのオープンスペースを「ワークスタイリング」初の海外拠点として提供いたします。

また、さらなる海外展開に向けた取り組みとして、2025 年 4 月より、アメリカ、ヨーロッパ、アジア、オーストラリアなど全世界に 200 以上の拠点を持つフレキシブルオフィス事業者 Industrious 社との連携を開始します。これにより、「ワークスタイリング」会員は、同社のアメリカとヨーロッパにあるシェアオフィスを通常料金の 20%割引価格で利用できるようになります。



1251 Avenue of the Americas 外観

■ 初開設の海外拠点「1251 Avenue of the Americas」ラウンジについて

1251 ビルは、三井不動産アメリカ社が所有する超高層オフィスビルです。日系企業が集積するマンハッタン・ミッドタウンエリア中心部に位置する、同エリアでも希少な地下鉄直結ビルで、8 路線を利用可能です。主要ターミナルが近く、地下通路で周辺主要ビルやロックフェラーセンターの商業エリアとつながっており、交通利便性の高い立地です。

本ラウンジは、1251 ビルのテナント専用スペースとして 2025 年 3 月にオープンいたしました。地下鉄から直結でラウンジまでアクセスでき、営業時間内にはスタッフが常駐しているため、安心してご利用いただけます。日本の自然や美を想起させるアートをあしらった内装でゆったりとした空間を提供しております。

1251 ビルのテナント以外で本ラウンジを利用できるのは、ワークスタイリング会員のみです。利用のためのチケットは会員向けサイトから購入でき、QR コードによる入退室が可能です。



ラウンジ内装



ラウンジ内カフェスペース

<1251 Avenue of the Americas ラウンジ>

住所	1251 Avenue of the Americas, New York, NY 地下1階
営業時間	AM8:00-PM5:00
面積	427 m ²
予約開始日	2025年4月8日(火)
利用開始日	2025年4月15日(火)
料金	午前 6,000 円、午後 6,000 円

<位置図>



■ 海外展開に向けた今後の取り組み

「ワークスタイリング」は 2025 年 4 月より、全世界に 200 以上の拠点を持つフレキシブルオフィス事業者 Industrious 社との連携を開始いたします。これにより、「ワークスタイリング」会員は、同社のアメリカとヨーロッパにあるシェアオフィスを通常料金の 20%割引で利用できるようになります。

「ワークスタイリング」は会員からの海外拠点に対するニーズに応え、国内にとどまらず、海外においても柔軟な働き方の選択肢を提供してまいります。

■ Industrious 社について <https://www.industriousoffice.com/>

2012 年創業で、ニューヨークに本社を置くフレキシブルオフィス事業者です。アメリカ、ヨーロッパ、アジア、オーストラリアなど世界 65 以上の都市に 200 を超える拠点を展開。利用者が楽しく、快適に働ける環境づくりをコンセプトに掲げ、ワークプレイスを提供しております。

■ 「ワークスタイリング」について <https://mf.workstyling.jp/>

三井不動産は、2017 年 4 月よりシェアオフィス「ワークスタイリング」を展開しており、急速に進む働き方の多様化に合わせてサービスを展開してまいりました。2025 年 3 月現在、総拠点数は提携する STATION WORK と合わせて約 550 拠点となり、会員企業約 1,200 社、会員数約 32 万人にご契約いただいております。「すべてのワーカーに『幸せ』な働き方を。」をパーパスに据え、シェアオフィスという場の提供にとどまらず、利用者一人一人が「幸せな働き方」を見つけるきっかけとなるサービスを提供しています。

■ 「COLORFUL WORK」について <https://www.mitsuifudosan-office.jp/>

三井不動産では、「COLORFUL WORK」をスローガンに、誰もが自分のカラーを活かして働くことができ、単に「働く」だけではなく様々なライフスタイルが実現できるように、ワークプレイスやワークスタイルの多様化に取り組んでいます。これらの取り組みを通じて、『三井のオフィス』をご利用の皆様が「Work」も「Life」も充実して過ごすことができる新しい働き方の実現をサポートしていきます。

■ 三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】・「グループ長期経営方針策定」 <https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

*なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 2 つの目標に貢献しています。

